

令和5年度 課題研究 シラバス

沖縄県立北部農林高等学校 熱帯農業科 担当教諭(屋良 健)

教科名	科目名	学年	単位数
農業	課題研究	2年	2

1 科目の目標

○農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、社会を支え産業の発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1)農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。
- (2)農業に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として解決策を探求し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
- (3)課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 学習の留意点と注意事項

○この科目は、生徒自身の興味・関心や進路希望、産業界の実態に応じて、「調査・研究・実験」「作品制作」等自ら課題を設定し取り組む。

○自ら学び、考え、主体的に判断し実践することで科学的根拠に基づいて課題の解決を図る学習を通して、目標や問題に取り組む姿勢や取り組み方を学ぶ。

○課題研究は主にグループ活動が中心になり、共同作業による主体性・協調性・対話力(コミュニケーション能力)の育成と多くの考えを組み合わせ繋ぎ合わせる職業人としての編集能力を学ぶ。

3 評価について

(1) 評価の観点について

①知識と技術 【知・技】	記録簿・実習の取組状況・進行度により評価
②思考力・判断力・表現力 【思・判・表】	実習の取組・グループ活動・課題解決能力・発表や発言力等により評価
③主体的に学習に取り組む態度 【主】	授業態度・服装態度・発表や発言力・生徒自身による自己評価・相互評価

評価方法 観点	課題の設定	取組状況	目標到達	記録簿提出
①【知・技】	○	○	○	○
②【思・判・表】	○	○	○	○
③【主】	○	○	○	○

○課題の設定……一年間の学習計画と設定された目標・内容で評価。

○取組状況……計画の実行状況を日々評価。

○目標達成度……計画の達成度で評価。

○記録簿提出……最終的に提出された記録簿に5段階で評価。

令和5年度 課題研究 シラバス

沖縄県立北部農林高等学校 熱帯農業科 担当教諭(下地 貴村)

教科名	科目名	学年	単位数
農業	課題研究	2年	2

1 科目の目標

○農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、社会を支え産業の発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1)農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。
- (2)農業に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として解決策を探求し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
- (3)課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 学習の留意点と注意事項

○この科目は、生徒自身の興味・関心や進路希望、産業界の実態に応じて、「調査・研究・実験」「作品制作」等自ら課題を設定し取り組む。

○自ら学び、考え、主体的に判断し実践することで科学的根拠に基づいて課題の解決を図る学習を通して、目標や問題に取り組む姿勢や取り組み方を学ぶ。

○課題研究は主にグループ活動が中心になり、共同作業による主体性・協調性・対話力(コミュニケーション能力)の育成と多くの考えを組み合わせ繋ぎ合わせる職業人としての編集能力を学ぶ。

3 評価について

(1) 評価の観点について

①知識と技術 【知・技】	記録簿・実習の取組状況・進行度により評価
②思考力・判断力・表現力 【思・判・表】	実習の取組・グループ活動・課題解決能力・発表や発言力等により評価
③主体的に学習に取り組む態度 【主】	授業態度・服装態度・発表や発言力・生徒自身による自己評価・相互評価

評価方法 観点	課題の設定	取組状況	目標到達	記録簿提出
①【知・技】	○	○	○	○
②【思・判・表】	○	○	○	○
③【主】	○	○	○	○

○課題の設定……一年間の学習計画と設定された目標・内容で評価。

○取組状況……計画の実行状況を日々評価。

○目標達成度……計画の達成度で評価。

○記録簿提出……最終的に提出された記録簿に5段階で評価。

令和5年度 熱帯果樹コース「課題研究」シラバス

教科	農業	科目名	課題研究	学年	2年	単位数	2単位
----	----	-----	------	----	----	-----	-----

1 「課題研究」について

学習の到達目標	農業に関する内容を中心に課題を設定する方法と、課題解決に向けて科学的な視点で解決する方法を学ぶとともに、専門分野の学習への興味関心を高め、自発的・創造的な学習態度を学んでいきます。
使用教科書	特に無し（各テーマによって内容が異なるため）

2 科目全体の評価の観点の趣旨

知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
プロジェクト学習について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。	プロジェクト学習に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。	プロジェクト学習について基礎的な知識と技術が農業の各分野で活用できるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。
<ul style="list-style-type: none"> ・実習記録簿等 ・レポート内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・発表表現における創意工夫やアイデア ・発表表現力やレポートの文章表現力 ・実習記録簿 	<ul style="list-style-type: none"> ・実習態度 ・出席状況 ・提出物 ・平常の学習活動 ・自己評価

3 学習の留意点と注意事項

○課題研究（プロジェクト学習）は、自分の興味・関心、進路希望等に応じて、「調査・研究・実験」「作品制作」の中から一つを選択し、自ら課題を設定し、取り組む。

○自ら学び、考え、主体的に判断するなど課題の解決を図る学習を通して、目標や問題に取り組む姿勢や取り組み方をしっかりと学ぶ。

○課題研究（プロジェクト学習）は主にグループでの活動が中心になり、共同作業による協調性、対人力（コミュニケーション能力）の育成と多くの考えを取り組み合わせる編集能力を育成する。

4 観点別学習状況の評価の数量化

評価	内容	判定基準
A	十分に理解できると判断されるもの	80%以上
B	おおむね満足できると判断されるもの	50%～79%
C	努力を要すると判断されるもの	50%未満

5 各学期及び学年の評価方法

各学期及はA、B、Cで記載する。また、学年末の5段階評価においては内規の通りに評価する。

令和5年度 熱帯農業科 農業機械コース「課題研究」シラバス

沖縄県立北部農林高等学校

学年	2学年	単位数	2単位	授業形態	個別・一斉
教科書 (出版社)	なし	使用教材など		計画に合わせて購入予定	

1 学習の目標

○農業に関する内容を中心に課題を設定する方法と、課題解決に向けて科学的な視点で解決する方法を学ぶとともに、専門分野の学習への興味関心を高め、自発的・創造的な学習態度を学んでいきます。

2 学習の留意点と注意事項

○この科目は、自分の興味・関心に応じてコースで学習する専門分野から題材を一つ選択し、調査・研究・実験を通して、課題解決に取り組んでいきます。
 ○自ら学び、考え、主体的に判断するなど課題の解決を図る学習を通して、目標や問題に取り組む姿勢や取り組み方をしっかりと学びましょう。
 ○課題研究は主にグループでの活動が中心になります。共同作業による協調性、対人力（コミュニケーション能力）の育成と多くの考えを組み合わせる編集能力を学びましょう。

3 評価について

(1) 評価の観点について

①知識・技能	自ら学ぶ専門分野から適切な課題を設定し、課題解決に必要な活動計画を設定できるか。
②思考・判断・表現	日々の調査結果を記録としてまとめ、課題解決に向けた考察をレポートにまとめることができるか。
③主体的に取り組む態度	課題の設定から、計画、研究活動に至る活動の中で、仲間と協力し主体的に取り組むことができるか。

観 点	評価方法			
	目標設定	取組状況	目標到達	レポート提出
①知識・技能	○	○	○	○
②思考力・判断力・表現力	○	○	○	○
③主体的に取り組む態度	○	○	○	○

- 目標設定 ……1年間の学習計画と設定された目標で評価します。
- 取組状況 ……計画の実行状況を日々評価します。
- 目標到達度 ……計画の達成度で評価します。
- レポート提出 ……最終的に提出されたレポートに5段階で評価します

令和5年度 課題研究 シラバス

沖縄県立北部農林高等学校 熱帯農業科 担当教諭(下地 貴村)

教科名	科目名	学年	単位数
農業	課題研究	3年	3

1 科目の目標

○農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、社会を支え産業の発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1)農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。
- (2)農業に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として解決策を探求し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
- (3)課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

2 学習の留意点と注意事項

○この科目は、生徒自身の興味・関心や進路希望、産業界の実態に応じて、「調査・研究・実験」「作品制作」等自ら課題を設定し取り組む。

○自ら学び、考え、主体的に判断し実践することで科学的根拠に基づいて課題の解決を図る学習を通して、目標や問題に取り組む姿勢や取り組み方を学ぶ。

○課題研究は主にグループ活動が中心になり、共同作業による主体性・協調性・対話力(コミュニケーション能力)の育成と多くの考えを組み合わせ繋ぎ合わせる職業人としての編集能力を学ぶ。

3 評価について

(1) 評価の観点について

①知識と技術 【知・技】	記録簿・実習の取組状況・進行度により評価
②思考力・判断力・表現力 【思・判・表】	実習の取組・グループ活動・課題解決能力・発表や発言力等により評価
③主体的に学習に取り組む態度 【主】	授業態度・服装態度・発表や発言力・生徒自身による自己評価・相互評価

評価方法 観点	課題の設定	取組状況	目標到達	記録簿提出
①【知・技】	○	○	○	○
②【思・判・表】	○	○	○	○
③【主】	○	○	○	○

○課題の設定……一年間の学習計画と設定された目標・内容で評価。

○取組状況……計画の実行状況を日々評価。

○目標達成度……計画の達成度で評価。

○記録簿提出……最終的に提出された記録簿に5段階で評価。

科目名	課題研究	担当者	與那原 琢
履修学年	熱帯農業科3学年(果樹コース)	履修単位数	3単位

1 学習の目標

○農業に関する内容を中心に、幅広い分野の課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに問題解決の能力や自発的・創造的な学習態度を学んでいきます。

2 学習の留意点と注意事項

- この科目は、自分の興味・関心、進路希望等に応じて、「調査・研究・実験」「作品制作」の中から一つを選択し、自ら課題を設定し取り組みましょう。
- 自ら学び、考え、主体的に判断するなど課題の解決を図る学習を通して、目標や問題に取り組む姿勢や取り組み方をしっかりと学びましょう。
- 課題研究は主にグループでの活動が中心になります。共同作業による協調性、対人力(コミュニケーション能力)の育成と多くの考えを組み合わせ合わせる編集能力を学びます。

3 評価について

(1) 評価の観点について

①関心・意欲・態度	課題の設定や計画立案などから研究活動に至るまで意欲的に感心に取り組んでいるか。
②思考・判断	調査研究の結果を的確に判断し、結果の要因を考察できるか。また、状況判断が的確にでき、場合によっては実験の追加や変更ができるかどうか。
③技能・表現	実験実習の手順や方法が身に付いており、活動日誌の作成、研究レポートの作成が的確にできているか。
④知識・理解	プロジェクト学習や調査研究に必要な総合的な知識が身に付いているかどうか。

観点 \ 評価方法	目標設定	取組状況	目標到達	レポート提出
①関心・意欲・態度	○	○	○	○
②思考・判断	○	○	○	○
③技能・表現	○	○	○	○
④知識・理解	○	○	○	○

- 目標設定……一年間の学習計画と設定された目標で評価します。
- 取組状況……計画の実行状況を日々評価します。
- 目標達成度……計画の達成度で評価します。
- レポート提出……最終的に提出されたレポートに5段階で評価します。

令和5年度熱帯農業科 農業機械コース「課題研究」シラバス

沖縄県立北部農林高等学校

学年	3学年	単位数	3単位	授業形態	個別・一斉
教科書 (出版社)	なし	使用教材など		計画に合わせて購入予定	

1 学習の目標

○農業に関する内容を中心に、幅広い分野の課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに問題解決の能力や自発的・創造的な学習態度を学んでいきます。

2 学習の留意点と注意事項

○この科目は、自分の興味・関心、進路希望等に応じて、『調査・研究・実験』、『作品制作』の中から一つを選択し、自ら課題を設定し取り組みましょう。
 ○自ら学び、考え、主体的に判断するなど課題の解決を図る学習を通して、目標や問題に取り組む姿勢や取り組み方をしっかりと学びましょう。
 ○課題研究は主にグループでの活動が中心になります。共同作業による協調性、対人力（コミュニケーション能力）の育成と多くの考えを組み合わせる編集能力を学びましょう。

3 評価について

(1) 評価の観点について

①関心・意欲	課題の設定や計画立案などから研究活動に至るまで意欲的に熱心に取り組んでいるか。
②思考・判断	調査研究の結果を適確に判断し、結果の要因を考察できるか。また、状況判断が的確にでき、場合によっては実験の追加や変更ができるかどうか。
③技能・表現	実験実習の手順や方法が身に付いており、活動日誌の作成、研究レポートの作成が的確にできているか。
④知識・理解	プロジェクト学習や調査研究に必要な総合的な知識が身に付いているかどうか。

観 点 \ 評価方法	目標設定	取組状況	目標到達	レポート提出
①関心・意欲・態度	○	○	○	○
②思考・判断	○	○	○	○
③技能・表現	○	○	○	○
④知識・理解	○	○	○	○

- 目標設定 ……1年間の学習計画と設定された目標で評価します。
- 取組状況 ……計画の実行状況を日々評価します。
- 目標到達度 ……計画の達成度で評価します。
- レポート提出 ……最終的に提出されたレポートに5段階で評価します

令和5年度 熱帯農業科 農業機械コース「課題研究」シラバス

沖縄県立北部農林高等学校

学年	3学年	単位数	3単位	授業形態	個別・一斉
教科書 (出版社)	なし	使用教材など		計画に合わせて購入予定	

1 学習の目標

○作物栽培や加工技術などに関する内容を中心に、課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに問題解決の能力や自発的・創造的な学習態度を学んでいきます。

2 学習の留意点と注意事項

○この科目は、自分の興味・関心、進路希望等に応じて、『調査・研究・実験』、『作品制作』の中から一つを選択し、自ら課題を設定し取り組みましょう。
 ○自ら学び、考え、主体的に判断するなど課題の解決を図る学習を通して、目標や問題に取り組む姿勢や取り組み方をしっかりと学びましょう。
 ○課題研究は主にグループでの活動が中心になります。共同作業による協調性、対人力（コミュニケーション能力）の育成と多くの考えを組み合わせる編集能力を学びましょう。

3 評価について

(1) 評価の観点について

①知識・技能	○プロジェクト学習や調査研究に必要な総合的な知識や技能が身に付いているか。
②思考・判断・表現	○調査研究の結果を適確に判断し、結果の要因を考察できるか。 ○活動日誌、研究レポートの作成が的確にできるか。 ○1年間の研究活動の成果を分かりやすく発表することができるか
③主体的に取り組む態度	○課題の設定や計画立案など一連の研究活動を意欲的かつ、協同的に取り組むことができるか。 ○課題に対して自ら解決しようとする態度が見られるか。

観 点	評価方法			
	目標設定	取組状況	目標到達	レポート提出
①知識・技能	○	○	○	○
②思考力・判断力・表現力	○	○	○	○
③主体的に取り組む態度	○	○	○	○

- 目標設定 ……1年間の学習計画と設定された目標で評価します。
- 取組状況 ……計画の実行状況を日々評価します。
- 目標到達度 ……計画の達成度で評価します。
- レポート提出 ……最終的に提出されたレポートに5段階で評価します